

避難所運営ってなにするの？ ～避難所の裏側のぞいてみませんか～

被災後に想定される「避難所生活」。一時的な生活拠点となる避難所の運営は住民主体で行われることが基本とされています。

避難所運営の様子・体験のお話から、どんなことが必要とされるかを考え、今後の備えについて地域としてどう考えていくかの機会にしませんか。

多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 令和8年2月28日(土) 10:00～11:30

場所 舞阪支所 1階ホール

対象 浜松市内の地域活動者
防災・災害ボランティアに関心のある方



講師 矢田郷地区まちづくり協議会
事務局長 関軒 明宏 氏

令和6年能登半島地震の発災直後から、地域住民を受入れ自主避難所の運営に携わる。当時の経験を基に各地で行われる講座の講師も務めている。



二次元コードもしくはお電話、FAXにてお申し込みください。
申込先：浜松市社会福祉協議会西地区センター
電話番号：053-596-1730

<災害研修会申込書>

【地区】

神久呂・入野・篠原・和地

伊佐見・庄内・舞阪・雄踏

【氏名】

()

【電話番号】

()

【所属】

自治会関係・地区社協・民児協

ボランティア関係・企業関係

その他 ()

FAX送信先：053-596-1738